



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2024/2025)

2023 ~ 2024 11 月号 (No933)

国 際 会 長 : Together for a Better World 「より良い世界の為に、共に」  
アジア太平洋地域会長 : Make a Great Impact 「大きなインパクトを起こそう」  
西 日 本 区 理 事 : つなげよう地域と世界、YMCA と共に  
中 部 部 長 : YMCA に笑顔を。ワイズに笑顔を。そしてみんなに笑顔を  
名古屋クラブ会長 : 新たな人の「つながり」を求めて ともに歩もう



名古屋ワイズ  
ホームページ



名古屋ワイズ  
FACEBOOK

## 11 月例会プログラム

と き : 2024 年 11 月 12 日 (火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.  
と ころ : 名古屋 YMCA

(以下敬称略)

開会宣言 司 会 深谷 聡  
会長 加藤 明宏  
ワイズソング  
聖書朗読・祈祷 河部 薫  
プログラム : 卓話 : 「多文化共生にかける思い」  
名古屋 YMCA 日本語学校 犬飼 英男 氏  
ハッピーバースディ・諸報告・ニコボックス  
閉会宣言 会 長 加藤 明宏

食事の用意の為に“出欠の連絡”を11月7日(木)までに必ず川本書記までしてください。無駄な食材や出費を出さないためにも 出欠連絡をよろしくお願いいたします。

## 第 2 例 会

と き : 2024 年 11 月 18 日 (月) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.  
と ころ : Zoom リモート  
プログラム : 今期プログラムと例会の持ち方、その他  
※今期も引き続き第二例会は第 1 例会の翌週の月曜日に行います

## 12 月号 原稿担当者

巻頭言 戸田 真二 11 月第一例会レポート 相馬 静香

会 長 加藤明宏 書 記 川本龍資  
副 会 長 都築正和 会 計 平野実郎、谷川修  
プリテン 渡辺真悟、戸田真二、平野実郎

## きっとよくなる

谷 川 修

2024 年 7 月 4 日、障害者らへの強制不妊手術を可能にした旧優生保護法は憲法違反だとの判断を最高裁大法廷が示したと報道がありました。思わず「やったあ」と心のうちで歓声をあげました。と言いますのも、近年は最高裁での判決は国、政府側を擁護するような判決ばかりが続き、3 権分立がなし崩し状態となっていると思い、憂いていたからです。司法は生きていたのを実感しました。「旧優生保護法」というのは、戦後間もない 1948 年にナチス・ドイツの遺伝病子孫防止法という法律をモデルに議員立法で制定され、1996 年に廃止されるまで続き、2 万 5 千人以上の方が強制的な不妊手術を施されました。最高裁の判決は、国連の「障害者権利条約」、これを受けての「障害者差別禁止法」などの法整備がそういう流れを作ってきたからだだと思います。その後の袴田事件では冤罪と断罪する判決も出されました。楽観主義の私だからでしょうか？ 今、確実に良い方向に変わってきている。この二つの判決から、そう思えてなりません。

個の尊重=人権思想、民主主義や世界平和といった絶対的価値観は、長い人類の歴史のなかで培われてきたと思います。YMCA やワイズメンズクラブの基礎をなすキリスト教の教え、思想がその価値観形成に大きな力を発揮してきたことは間違いないと思います。私たちのバックボーンに確信をもって、これからも信じる道を歩んでいきましょう。

クラブ出席		10 月 個人出席						イベント出席			
氏名	第 1	第 2	氏名	第 1	第 2	氏名	第 1	第 2			
在籍 (2 名功労・広義会員)	18 名								9/28 中部部会 : 加藤、川口、河部、川本、塩田、相馬、戸田、中村、西村、深谷、山川、渡辺		
第 1 例会	13 名								10/6 YMCA 大会 : 加藤、川口、川本、相馬、中井、中村、西村、谷川		
メネット	0 名								10/20 熱海グロリーー : 川口、谷川、深谷、山川		
ゲスト・ピジター	0 名										
第 2 例会	8 名										
メネット	0 名										
ゲスト・ピジター	0 名										
メーキャップ	2 名										
出席率	100%								○出席 R リモート出席 M メーキャップ		

### ■ ■ ■ 9月第一例会レポート ■ ■ ■

「最新の保険事情」と題して、2024年6月入会の山川 潔メンに卓話をさせていただきました。新しく加わったメンバーだけに、我々の興味は「保険」のみならず、ご自身の半生にあったことも事実です。その思いに応えて、生い立ちや現在に至るまでの道程もお話しくださり、私たちの仲間としてより一層親近感を覚えました。もともと理系で、コンピューター少年だったこと、生命保険に出会って人生が変わり、ヘッドハンティングに近い形で現在に至っているとのことでした。



地震・火災保険や自動車保険など、私たちが身近に感じる保険について、物価が上がれば保険料が上がることは当たり前で、家や車の価格、ハザードマップなどによって変動するとの説明は目からウロコでした。我が身のことについての質問も相次ぎましたが、最後には「保険はどこまで自分の人生に役立つかを、自分自身の目で確認することが大切」との言葉で締めくくられました。個人的な相談にもものってくださるようで、お困りの際は、(株)トライエージェンシーまでご一報を。

諸報告では、YMCAの秋の行事が目白押しで、各プログラムの概要と出欠確認がされました。多くの皆様の参加をお願いします。(加藤明宏)

### ■ ■ ■ 第28回中部部会レポート ■ ■ ■

9月28日(土)15:00よりルブラ王山にて第28回中部部会が開催されました。YMCAリーダーや西日本区からも沢山の方が参加され総勢84名が集結。名古屋YMCA総主事の村村さんの祝辞からYの活動にはワイズメンズクラブの支援がないと成り立たないことが述べられました。中部はYMCAと共に歩むワイズメンであることを再確認し、若いリーダーたちの頑張りを見て、ワイズのメンバーは若さを取り戻すことができます。共存共栄!中部がまた元気になりました。(戸田真二)



### ■ ■ ■ YMCA大会レポート ■ ■ ■

10月6日(日)にKKRホテルでYMCA大会が開催されました。永年会員表彰として名古屋ワイズからは加藤明宏氏と相馬静香氏が50年表彰、元名古屋ワイズの久保田啓氏が60年表彰を受けました。研鑽の時間では、「Vision2030」の4つの柱のうち「Just World



公正な社会の実現のために」に焦点を当て、フィリピン・アルバイYMCAのIanne Christine J. Aquino(ティンティン)総主事に「フィリピンと名古屋の繋がりの歴史から公正な社会との実現への為の基調講演をしていただきました。その後グループディスカッションの予定でしたが、時間が押して出来ませんでした。でもこの会がきっかけとなって1歩でも公正な社会に向けて踏み出せればと思います。(中井信幸)

### ■ ■ ■ 熱海グローリークラブ40周年記念例会・祝賀会 ■ ■ ■

10月20日DBCの熱海グローリークラブ40周年記念例会・祝賀会が開催され、名古屋クラブからは、谷川メン、深谷メン、山川メンと川口で参加しました。同じくDBCの和歌山紀の川クラブからは11名が参加されました。

式典のテーマは「やれることは無限にある」。想いは「優しさと思いやりを届ける努力をしたい」。熱海グローリークラブは、学童野球支援、子供たちのヒップホップダンス支援、ビーチ清掃をされているほか、3か所の作業所の支援をしており、今回のお土産にも作業所作成の英字新聞紙袋、ポストカード、あずま袋(エコバック)などがはっていました。

現在のメンバーは13人ですが、今後のメンバー増をめざして今回30着のブルーのジャンパーを新調されたとのこ

と。プログラムには「熱海港から世界に船出するワイズ、熱海グローリー13名で支えていきます」とのメッセージ。

さらに、場所が熱海芸妓見番歌舞練場にして、芸妓さんの踊りをみたり、おしゃべりをしたり、グローリーの方々のどじょうすくい、最後には、皆で舞台にあがり一緒に熱海音頭を踊ったりと、特別な時間も過ごすことができ、とても楽しい1日でした。

綾野会長、勝又実行委員長をはじめ熱海グローリークラブの皆様、すばらしい40周年記念式典に参加させていただきありがとうございました。貴クラブのますますの発展をお祈りするとともに、50周年も楽しみにしていますね。

(川口 恵)

## 11月 第一例会講師



## 犬飼 英男 氏

犬飼氏は大学卒業後地元企業に18年ほど勤務された後、39歳で退職し青年海外協力隊の日本語教師としてインドネシアで2年間活動。帰国後は名古屋 YMCA 日本語学院の専任講師として勤務。現在に至っていらっしゃいます。例会では「多文化共生にかける思い」のテーマで講演いただきます。

## 第 2 例会レポート

と き：2024年10月14日（月・祝）19:00～20:15  
と ころ：Zoom リモート

## 1. クラブ第一例会 内容 &amp; 卓話者候補（プラスワン例会を意識して）

11月例会 11月12日（火）

犬飼英男氏（名古屋 YMCA 日本語学院講師）

テーマ：「多文化共生にかける思い」

12月例会 12月14日（土）クリスマス例会（後述）

1月例会 1月14日（火）新年例会

2月例会 2月11日（火・祝）TOF 例会 内容は次月検討

3月例会 3月11日（火）内容は次月以降検討

## 2. CS 事業 「愛実の会：芋ほり」

日 時：11月7日（木）11時～12時

\*雨天予備日 11月14日（木）

場 所：南山ハーベスト農園（愛知県刈谷市）

内容他：• 愛実の会メンバー10名＋スタッフ10名 合計20名のゲスト

- ワイズメンバーは9:30に集合、事前準備が重要、実質の芋ほり時間は30分程度
- 詳細について戸田ワイズがメンバー宛に連絡書を発行し、参加者を把握する。

## 3. CS 事業 「愛実の会：クリスマス」

日 時：12月21日（土）午前中～昼食まで

場 所：愛実の会

内容他：例年、名古屋クラブ側でプログラムを計画・実施してきたが、今年は愛実の会側でプログラムを立案・実施予定。名古屋 Y ユースリーダーなどにも声を掛け、大勢でクリスマスをお祝いしたいと願っている。

## 4. 名古屋 YMCA のプログラム

- 南山バザー：10月27日（日）10:00～14:00

場所：南山ファミリー YMCA、ドリンク類の販売を担当する。  
9:00 集合

- 名古屋 YMCA チャリティーラン：11月2日（土）9:45～12:45

場所：名城公園、コース外周案内を担当、8:15 集合、ラッフル券は15名分購入

- 名古屋 YMCA チャリティーゴルフ：11月21日（木）鈴鹿カントリークラブ

- クリスマスキャロル in タワーズ：12月7日（土）タワーズガーデン

## 5. クリスマス例会：名古屋ガーデンパレス

- アトラクションは「HSE48」（誰もが楽しめるバイオリンアンサンブル）に決定

- クリスマス委員（加藤、川本、谷川、西村）で詳細をつめる。

- 案内のチラシを作成し、広報する（担当：加藤会長）

- 2024年1月以降の卓話者を招待する

## 6. 日和田キャンプ場「名星舎」改修計画第1弾

- 名古屋クラブが1993年に寄贈した「名星舎」は9月に現地（高山市）の業者と立会い調査の結果、老朽化で特に屋根の塗装が急務と判断され、後日業者より約15万の見積りを得た。改修計画について9/28中部部会にてメンバーの過半に説明し同意を得られたため発注し、10月中旬に塗装工事を完了した。名星舎を定期的に利用している外部団体（きのこの会）からの寄付も頂戴し、残額約10万円程度をクラブファンドから支出を予定する。



## 名古屋ワイズ ホームページとフェイスブックの紹介

名古屋ワイズメンズクラブの様々な情報はパソコンからは  
HP：<https://nagoya-club.wixsite.com/toppage>  
FACEBOOK：名古屋ワイズメンズクラブと検索  
スマホからは1p表題にあるQRコードをスキャンすれば見ることが出来ます。一度覗いてみて下さい



# Menettes of Nagoya Y's Men's Club

## 今月の聖句

「イエス・キリストを信じることにより、信じる者すべてに与えられる神の義です。そこには何の差別もありません。人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、ただイエス・キリストによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。」

(ローマの信徒への手紙3章22～24節)

西村 清

10月31日は宗教改革記念日です。507年前の1517年にマルティン・ルターはヴィッテンベルクの城教会の入り口のドアに95ヶ条の質問状を貼り付けて当時の教会の悪弊を正そうとしました。ローマ・カトリック教会から分離・独立してプロテスタント教会が生まれました。ヴァチカン宮殿、聖ペトロ寺院建築のため大きなお金が必要でした。神聖ローマ帝国（主にドイツ）の隅々まで回り、贖宥状（免罪符）を売り歩き、お金を集めました。「あなたの金貨をこの箱に入れ、カチンと鳴るや否やあなたの魂は天国に入ることが約束されました。あなたの両親は地獄に行ってもいいのですか。またおじいさん、おばあさんはどうですか」と言葉巧みに免罪符を販売し、大きなお金を集めたのです。

当時、ルターはお金で魂が救われるのではなく、ただイエスをキリスト（救い主）と信じること（sola fide）によって救われると主張しました。しかしルターの主張は当時のローマ教会を大きく揺るがし、衝撃を与えるものでし

た。教会はルターを破門したのですが、それでは収まらず、ヴォルムスで国会を開き、議論の末、ルターを葬り去ろうとしました。これより百年くらい前にポヘミヤのヤン・フスがこの信仰の問題で火あぶりの刑に処せられていました。ルターがヴォムスに出向く前、友人たちから、「行けば殺される。よしなさい」と言われますが、ルターは「もし全世界の屋根の瓦が悪魔となって襲ってきても、もし神が味方なら何も恐れることはない」と言って出向きます。

ヴォルムスの国会で、カトリック側の論客エックという学者と論争し、ルターの主張を取り消すように求められた時、「私の良心は神のことばにとらわれています。私は何も取り消すことはできないし、取り消そうとも思わない。何故なら、良心にそむくことは正しくないし、安全でもないからです。神よ、助け給え。アーメン」と祈りの言葉で締めくくりました。信仰のために命をかけたルターの戦いでした。

## YMCA ニュース

### 海外交流

YMCA 大会にフィリピン・アルバイ YMCA 総主事のティンティンさんをお迎えして、名古屋との交流の歴史を踏まえ「Vision2030」の柱の中の1つ「Just World 公正な世界の実現のために」について基調講演していただきました。私がアルバイを訪れたのは2020年と2024年ですが、期間が空いてしまったので「交流」を目的に再スタートしました。「支援」から「交流」になり、次のステップが大切なものとなります。「教育」「研修」「ボランティア」「歴史」等、思いっただけでいくつかキーワードが出てき

ます。私自身は「研修」が良いと思っています。アルバイのスタッフが名古屋で学びを持ち、そのknow-howをアルバイで活かし、名古屋のスタッフやリーダーがフィリピンの歴史や文化、子どもたちとの活動を学んで名古屋でのプログラムに活かす、そんな活動に発展すればよいと思います。名古屋 YMCA は、ソウルやロサンゼルスと交流があり、どんな風に発展させていくかも課題があります。名古屋 YMCA ならではの活動をしっかり考え「Vision2030」を実現していく歩みとしていきたいと思っています。（中井信幸）

### メネット

- メン 13日 都築 正和さん
- メネット 4日 長井 衣世さん
- 11日 小尾 昌代さん

### ブリテン委員よりお願い

各号に例会以外の活動報告を掲載しておりますが、全て当委員で把握出来ておりません。ワイズやYMCA 関係の行事に参加された方は その旨ブリテン委員にお知らせください。よろしく申し上げます。